

**第7回「心に残る給食の思い出」作文コンクール 募集案内**

1. 応募資格 小学校4年生～6年生、特別支援学校の小学部4年生～6年生
2. 応募規格 400字詰め原稿用紙（タテ書き・B4・二つ折り）3枚以内
3. 課 題 学校で毎日食べる給食について、おいしかった給食、楽しかった給食、給食時間中のできごと、友達や・先生・調理員さん・家族と話したこと、給食について感じたこと、考えたことなどを、自らの言葉で作文に書いて下さい。
4. 応募期間 2019年7月1日（月）～9月16日（月）  
（郵送に限ります。個人・学校単位ともに9月16日付け消印分まで有効です。）
5. 応募先（※お問い合わせにも対応致します。）（送料はご負担下さい。）

都 道 府 県 名	応 募 先
北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	(公社)日本給食サービス協会北日本支部 〒020-0102 岩手県盛岡市上田字岩脇 1-14 東北フードサービス (株) 作文コンクール係 T E L 019-656-1221 F A X 019-656-1228
茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県	(公社)日本給食サービス協会関東支部 〒104-0033 中央区新川 1-17-25 東茅場町有楽ビル (株) レクトン 作文コンクール係 T E L 03-3551-5554 F A X 03-3551-2558
富山県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県	(公社)日本給食サービス協会中部支部 〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田 5-7-5 パークヒルズ千代田 8階 日本ゼネラルフード (株) 作文コンクール係 T E L 052-243-6111 F A X 052-243-6130
滋賀県、福井県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県	(公社)日本給食サービス協会関西支部 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 1-10-2 (株) テスティパル 作文コンクール係 T E L 06-6535-6161 F A X 06-6535-6200

鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	(公社)日本給食サービス協会西日本支部 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-1-7 (学)中村学園事業部 作文コンクール係 TEL 092-441-2731 FAX 092-441-2734
--	---

6. 作文用紙の書き方（縦書き：エンピツの場合、HB以上で濃く書いて下さい。）

1行目（題名）

			○		○		○		○		○		○						
--	--	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	--	--	--	--	--

2行目（学校名・学年）

	○	○	県	○	○	市	○	○	区	立	○	○	○	小	学	校	4	年	
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

3行目（組・性別・氏名（ふりがな））

							○	組		男		きょう	かい		た	ろう			
--	--	--	--	--	--	--	---	---	--	---	--	-----	----	--	---	----	--	--	--

4行目（本文）

	○	○	○	○	○	○	～												
--	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(注) ① 学校名には、都道府県名・市区町村名を必ずお書き下さい。

② 作文用紙（400字詰め原稿用紙）は協会ホームページからプリントアウトできます。

7. 入賞発表 2019年11月 協会ホームページで入賞作品を公表します。

8. 賞の内容

文部科学大臣賞	1点	賞状と副賞（図書カード、トロフィー）
農林水産大臣賞	1点	賞状と副賞（図書カード、トロフィー）
農林水産省食料産業局長賞	2点	賞状と副賞（図書カード、トロフィー）
(公社)全国学校栄養士協議会会長賞	1点	賞状と副賞（図書カード、トロフィー）
(公社)日本給食サービス協会会長賞	5点	賞状と副賞（図書カード、トロフィー）
学校奨励賞	10点	（図書カード）

9. 主催・後援

主催：公益社団法人 日本給食サービス協会

後援：文部科学省、農林水産省、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、全国連合小学校長会、(公社)全国学校栄養士協議会

## 作文審査基準

審査基準は、以下の項目とし、本コンクールの実施目的を念頭に置いて、これらを総合的に判断して入賞作品を選定します。

- ① 「給食」というテーマに沿っていること、② 毎日の給食を通して気づいたこと、感じたこと、考えたことを具体的で分かり易く書いていること、③ 発想が自由で、豊かであること、④ 文章表現に工夫が見られること、⑤ 本人の思いが良く伝わること、⑥ 規定の枚数であること。